

令和元年6月

第692号



水土里ネット長崎だより

長崎県土地改良事業団体連合会



長崎の農業・農村写真コンテスト
入選作品
「田を潤す水」大村市鬼橋町



～目次～

長崎県農業農村整備事業推進大会	2～3
ながさき水土里ネット女性の会 設立	4
松浦市名誉市民称号授与	4
国の農業農村整備予算の推移	5
長崎県の農業農村整備予算の推移	5
長崎県の平成31年度農業農村整備予算割当額	5
第63回通常総会	6～7
平成31年度 長崎県土地改良事業団体連合会 機構図	8
長崎県農林部幹部職員名簿	8
全国水土里ネット第61回通常総会	9
全国水土里ネット表彰式	9
第211回理事会	10
本会の新規採用職員紹介	10
第42回全国土地改良大会岐阜大会について	10
第12回長崎の農業・農村写真コンテストのお知らせ	11
技術力向上のため資格取得の取り組み	12
本会会員新規加入について	12
会議と行事	12

長崎県農業農村整備事業推進大会

5月25日（土）、諫早文化会館（諫早市）において、長崎県農業農村整備事業推進協議会（会長：宮本明雄諫早市長）と長崎県土地改良事業団体連合会（会長：古川隆三郎島原市長）は、令和2年度農業農村整備事業当初予算の必要額確保に向けて、長崎県農業農村整備事業推進大会を開催しました。

本大会は平成24年度から毎年開催しており、8回目となる今回は、長崎県知事、県議会議員、九州農政局長、県選出国会議員、県議会議員を来賓に迎え、長崎県内各地の土地改良区組合員、県、市町職員など約800名の土地改良関係者が集結しました。

主催者挨拶で、宮本協議会会長は「農業を次世代の担い手にとって魅力ある産業としていくためには、生産基盤の整備が何よりも重要である。本県においては、農業所得の向上と農業生産性の向上を図り、農村地域の持続的発展、さらには地方創生の一翼を担うため、農地の基盤整備が積極的に推進されている。生産基盤の計画的な整備と事業継続地区の早期完了の実現とともに、防災・減災対策が着実に実施されるために、国はじめ関係機関等に対して令和2年度当初予算の増額について要請を行う予定としている」と述べ、理解と支援を求めました。

来賓の、堀畑正純：九州農政局長は「長崎県は基盤整備の実施により、狭小で不整形な畑地が整備され、高収益作物の作付が拡大し、担い手が確保された。農業所得が向上するとともに、地域の児童数が増加していることで、平成30年度農業農村整備優良地区コンクールで、丸田地区が農業振興部門で、八斗木地区が中山間地域等振興部門で農林水産大臣賞を受賞した。また、今年度の農業農村整備関係予算は、これまでに引き続き、農業の競争力強化対策と農村地域の国土強靱化対策という二つの柱立てに重点化していくこととしている。令和2年度も必要な予算はしっかりと確保していくこととしているので、皆様方のご支援、ご協力を賜るよう何とぞよろしくお願いしたい」と挨拶されました。

このほか、長崎県知事、県議会議員、国会議員の皆様にもそれぞれ力強いメッセージを頂きました。その後、鈴木浩之：九州農政局農村振興部長により、「農業農村整備の新たなフロンティア」と題した基調講演が行われました。

最後に、栄田孝：飯盛土地改良区理事長より、基盤整備に必要な来年度当初予算の必要額確保などを国に求める大会決議が提案され、満場の拍手で採択し、町田一久：桃山田土地改良区理事長の音頭で参加者全員による力強い「ガンパロー三唱」で大会は盛会裏に閉会しました。



推進協議会会長挨拶
（宮本明雄：諫早市長）



来賓挨拶
（中村法道：県知事）



九州農政局長来賓挨拶
（鈴木浩之：農村振興部長）



大会決議
（栄田孝：飯盛土地改良区理事長）



町田一久：
桃山田土地改良区
理事長の音頭による
「ガンパロー三唱」



大会参加来賓

大会決議

農業・農村は、安全で安心な食料を安定的に供給するとともに、豊かな国土や美しい景観の保全・形成等の多面的機能の発揮を通じて、重要な役割を果たしてきた。

長崎県では、地理的、地形的に厳しい条件の中で、農業者はじめ関係者の創意工夫と努力により、地域の特性を活かした多様な農業が展開され、農業産出額は、8年連続で増加している。

中でも、整備された農地では、農地集積に伴う経営規模の拡大などにより、農業所得額が向上し、さらに、地域によっては農業後継者に嫁ぐ女性が増え、出生率が増加するなど、基盤整備事業の効果が十分発揮されている。

このようなことから、本県では農地の基盤整備事業を中心に推進しており、現在28地区が事業実施中である。さらに、令和3年度までに、9地区、約500haが新たに計画されている。

国の平成31年度の農業農村整備事業予算は、前年度5,800億円に対し、平成30年度補正予算と併せて大幅増の6,451億円が確保されました。但し、当初予算の占める割合は7割程度に留まっている。

一方、本県の平成31年度予算も、前年度90億円に対し、平成30年度補正予算と併せて105億円が確保されました。但し、当初予算の占める割合は5割程度で、計画的に事業を進めるためにも、当初予算でしっかりと必要額を確保する必要がある。

このような本県の農業・農村を巡る状況を鑑み、競争力強化、国土強靱化につながる農業農村整備事業を通じて、食を支える農業・農村の振興のため、「闘う土地改良」のスローガンのもと、下記事項が確実に実現されるよう本大会の名において決議する。

記

- 一、令和2年度農業農村整備事業当初予算での必要額確保
- 一、老朽化した農業水利施設の耐震化と長寿命化など、
防災・減災対策を国が着実に推進すること
- 一、農業用施設の適切な維持管理が継続できるよう、
土地改良区の運営基盤の強化を図ること
- 一、「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」の
適切な施行に当たり、その周知を図ること

令和元年 5月25日 長崎県農業農村整備事業推進大会

ながさき水土里ネット女性の会 設立

5月25日（土）、長崎県土地改良事業団体連合会は「ながさき水土里ネット女性の会」を設立しました。九州では4番目、全国では14番目の設立となります。

同会は、土地改良分野で女性が、これまで以上に、地域の担い手の一員として農村地域活性化に寄与し、農業・農村での活躍の場を広げて、土地改良への参画を推進することを目的とし、県内の土地改良区、連合会に勤務する女性職員、目的に賛同する農業農村整備に携わる女性を会員とし、設立しました。

設立総会は会員17名／25名が出席のもと、山下明子：くまもと水土里ネット女性の会会長、中島信子：くまもと水土里ネット女性の会地区委員、土井幸寿：長崎県農村整備課長を来賓として迎え、また同会目的に賛同してくださった理事長・事務局長も出席頂きました。

今後は、会員相互の連携強化を図る活動などを会員で相談しつつ、土地改良法の改正に伴い導入することとなる複式簿記に関する勉強会などの開催を計画していく予定です。これらの活動については広報誌等で情報発信をしていくこととしています。また、総会終了後には、野口直子：全国水土里ネット主任より「土地改良における女性躍進について」をテーマとした講演を開催して頂き、講演内容を参考に今後の活動を行っていきたいと気持ち新たになりました。

連合会としても、設立総会を終え、組織を超えた横の連携のつながりや強化が図られることを期待しています。

ながさき水土里ネット女性の会 役員

会 長 一山 千代美(守山土地改良区)
副会長 渡部 香代 (三会原土地改良区)
北村 美智代(尾上土地改良区)
牛島 香織 (水土里ネット長崎)
顧問 松尾 一郎 (水土里ネット長崎)

任期：令和元年5月25日～令和3年3月31日



松浦市 名誉市民称号授与おめでとうございます

令和元年5月24日、松浦市役所市議会議場にて、宮本正則：水土里ネット長崎理事（旧鷹島町長）が、永年にわたる尽力によって鷹島肥前大橋の架橋の実現をはじめ、松浦市政の進展と市民福祉の向上に貢献されたことから、松浦市民名誉市民を贈呈されました。

贈呈式では、友田吉泰：松浦市長が功績を称える式辞を述べられた後、贈呈証と市民記念章、記念品の銀杯を贈られました。



宮本理事

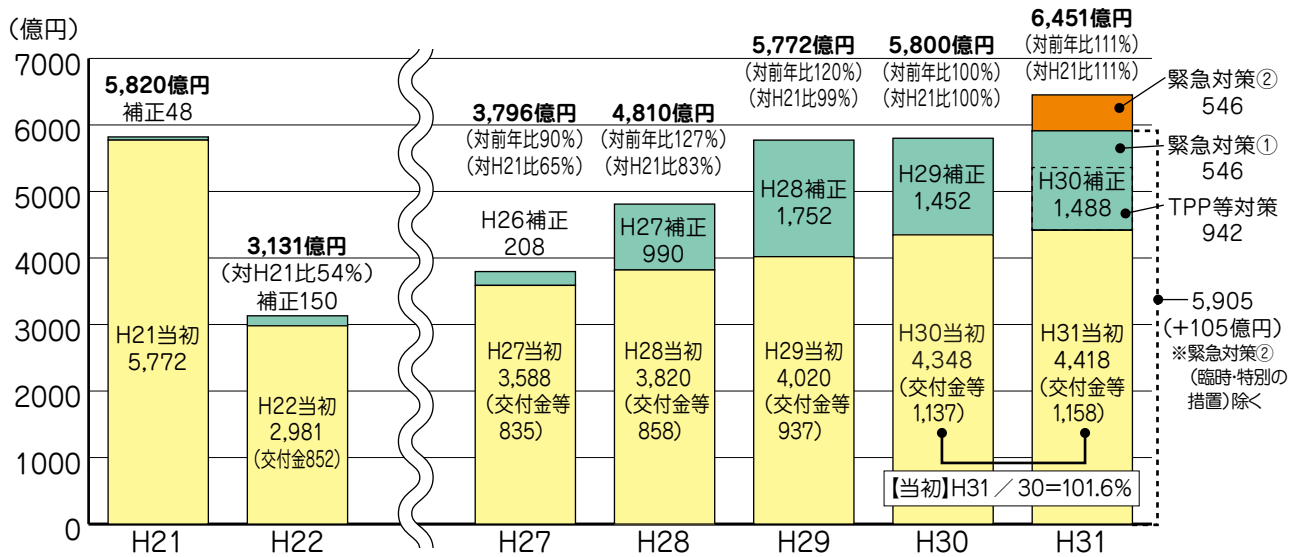


松浦市議会議場にて

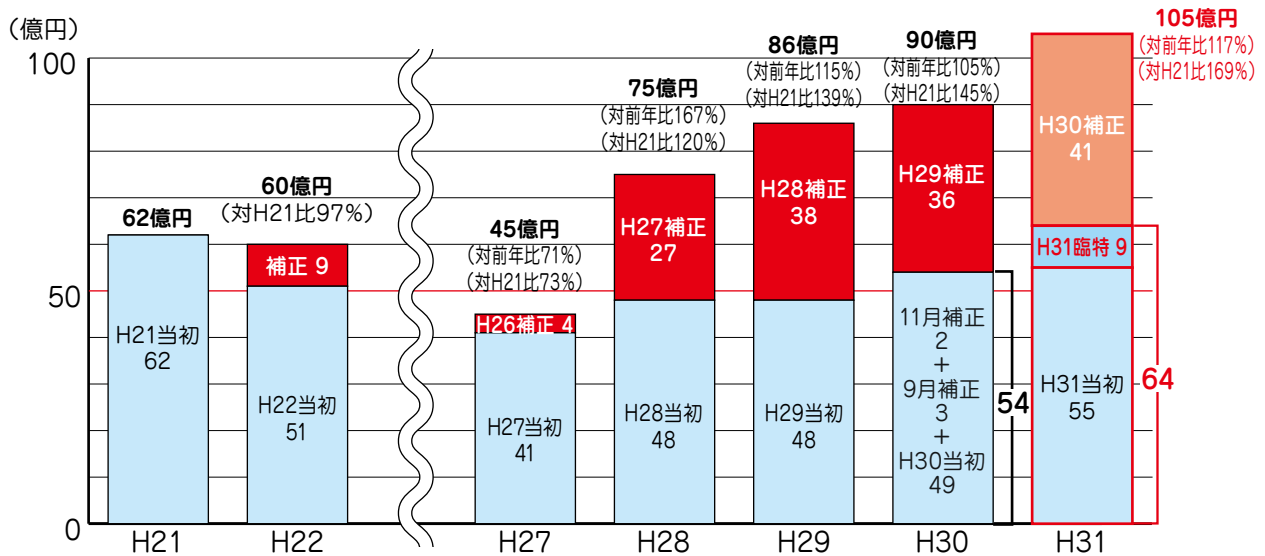
贈呈を受けて、宮本様は「これまで支えてもらったことへの恩返しをしていきたい」と挨拶されました。

また、宮本様は、昭和63年4月本会の理事に、平成11年4月より副会長に、平成15年12月から会長に就任され、本年3月末に会長職を退任されましたが、現在も理事として連合会をはじめ土地改良事業のためご尽力されております。

国の農業農村整備予算の推移



長崎県の農業農村整備予算の推移



長崎県の平成31年度農業農村整備予算割当額

(事務費抜き事業費ベース) 単位: 千円

工 種	H30年度	H31年度	H31内訳	
			H30補正	H31当初
基盤整備かん排	5,374,164	6,056,862	2,825,388	3,231,474
ストマネ	295,450	367,058	0	367,058
農道	544,700	1,190,634	285,586	905,048
農業基盤整備促進	301,605	255,032	0	255,032
防災	1,993,943	1,992,825	794,000	1,198,825
地すべり	162,000	178,500	141,000	37,500
海岸	288,800	484,137	85,447	398,690
その他	35,803	27,642	0	27,642
総計	8,996,465	10,552,690	4,131,421	6,421,269

第63回 通常総会

2月18日（月）、長崎県市町村会館において、本会の第63回通常総会を開催しました。本総会は、市町村関係6団体による合同総会として開催されています。

13時から開催された合同総会では、長崎県市町村行政振興協議会 一瀬政太会長が各団体を代表して挨拶され、来賓の中村法道：長崎県知事（代理：平田研副知事）、溝口英美雄：長崎県議会議長、堀畑正純：九州農政局長（代理：佐竹健次次長）が祝辞を述べられました。

合同総会に引き続き、本会の第63回通常総会を、123会員のうち、委任状を含む117会員の出席により開催しました。総会は、議長に松尾文昭：愛津原土地改良区理事長を選任し議事に入り、上程した議案は全て可決承認されました。

最後に決議文を道原理事（飯盛土地改良区理事長）が力強く朗読し、原案どおりで採決されました。

また、合同総会において、土地改良事業功労者表彰が執り行われ、4名の受賞者へ賞状と記念品が宮本会長より授与されました。

《本会総会議事》

- 第1号議案 平成29年度事業報告書、収支決算書及び財産目録の承認を求める件
- 第2号議案 平成30年度事業変更計画書及び収支補正予算書の承認を求める件
- 第3号議案 平成31年度経費の賦課及び徴収方法の承認を求める件
- 第4号議案 平成31年度事業計画書及び収支予算書の承認を求める件
- 第5号議案 役員報酬額決定の承認を求める件
- 第6号議案 借入金額の限度及び借入の方法並びに余裕金の預入先決定の承認を求める件



宮本正則：水土里ネット長崎会長



来賓祝辞
（平田研：長崎県知事代理）



来賓祝辞
（溝口英美雄：長崎県議会議長）



来賓祝辞
（佐竹健次：九州農政局長代理）



決議文朗読
（道原悟：水土里ネット長崎理事）



第63回通常総会

第63回通常総会決議

農業・農村は、国の大本であり、安全・安心な食料を安定的に供給するとともに、日本の豊かな国土や自然環境を形成し、潤いのある国民生活を支えてきた。これも先人達の農地や農業用水路など地域資源の維持向上に向けた献身的な努力の賜物であり、農業・農村が健全であって初めて維持されるものである。

しかしながら、農業・農村においては、農業従事者の減少や高齢化、耕作放棄地の増加、担い手不足等による農業用水の管

理や営農の継続が困難になるなど多くの課題に直面している。さらには人口減少に伴う地域活力の低下などが懸念されている。

農業を次世代の担い手にとって魅力ある産業としていくためには、農地の集積・集約、大規模化、省力化、汎用化等が可能となる優良農地の創出を実現する生産基盤整備の加速化と、適時適切な農業水利施設等の維持・更新が不可欠である。加えて、ため池を含む農業水利施設の老朽化が進行する中、大規模地震や気候変動による豪雨災害が多発している。国民の生命と財産を守るためにも、農村地域の防災・減災対策の推進も必要である。

このような、近年激甚化する災害により、全国で大きな被害が多発している状況から、「重要インフラの緊急点検の結果及び対応方策」等を踏まえ、「防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策」が、昨年十二月に閣議決定された。

また、土地改良法が2年連続で改正され、一昨年の改正では、農地中間管理機構と連携した農業者の費用負担を求めない農地整備事業やため池等の耐震化を迅速に進める事業の創設、土地改良施設の突発事故被害の復旧事業に係る手続きの簡素化が盛り込まれた制度が整えられた。加えて、昨年は土地改良区の業務運営の適正化を図るために、組合員資格の見直しや貸借対照表の作成を義務化する内容の改正がなされた。

本県では、農地の基盤整備が完成した地域においては、高収益性作物の導入などにより、農業所得向上や担い手への農地集積に伴う規模拡大が実現し、地域の児童数が増加するなどの波及が現れ、農業経営の強化とともに地域の活性化に繋がっている。このことから農業農村整備は、地方創生、農業の競争力強化、国土強靱化といった政策課題への対応においても重要な役割を担っている。

一方、国の平成三十一年度の農業農村整備事業関係予算は、「防災・減災、国土強靱化のための緊急対策」の臨時措置を含み、当初予算と平成三十年度補正予算を合わせると、大幅削減前の平成二十一年度を超える額を確保したものの、事業を計画的かつ効率的に進めるためには、当初予算による安定的な予算確保が不可欠である。

このような現下の状況を踏まえ、これまで培ってきた経験と技術を活用し、国が目指す施策の展開方向を踏まえ、「闘う土地改良」のスローガンの下、左記事項が確実に実現されるよう国並びに県当局に求めることを第六十三回通常総会の名において決議する。

記

- 一、担い手への農地集積を加速化し、競争力のある農業を展開するため、農地の大区画化や排水対策、畑地かんがい施設の整備など、生産基盤整備を着実に推進すること
- 一、農村地域の強靱化に資するよう、重要インフラの緊急点検の結果及び対応方策を踏まえ、ため池を含む農業水利施設の耐震化、洪水被害防止等の防災・減災対策を国が責任を持って着実に推進すること
- 一、健全な農業・農村を維持するためには、水路やため池等の農業用施設の適切な維持管理を実施している土地改良区の役割が重要であり、適切な施設の維持管理が行えるよう、土地改良区の健全な運営のための支援を行うこと
- 一、これらの施策を計画的に実現するために必要な、農業農村整備事業当初予算を確実に確保すること

平成31年2月18日

長崎県土地改良事業団体連合会 第63回通常総会

土地改良事業功労者表彰受賞者

諸藤 秀法

(平戸市 農林水産部 農林課 参事)

川口 泰司

(南島原市 農林水産部 農村整備課 参事)

吉岡 博幸

(古江・田中土地改良区 理事長)

宮下 洋子

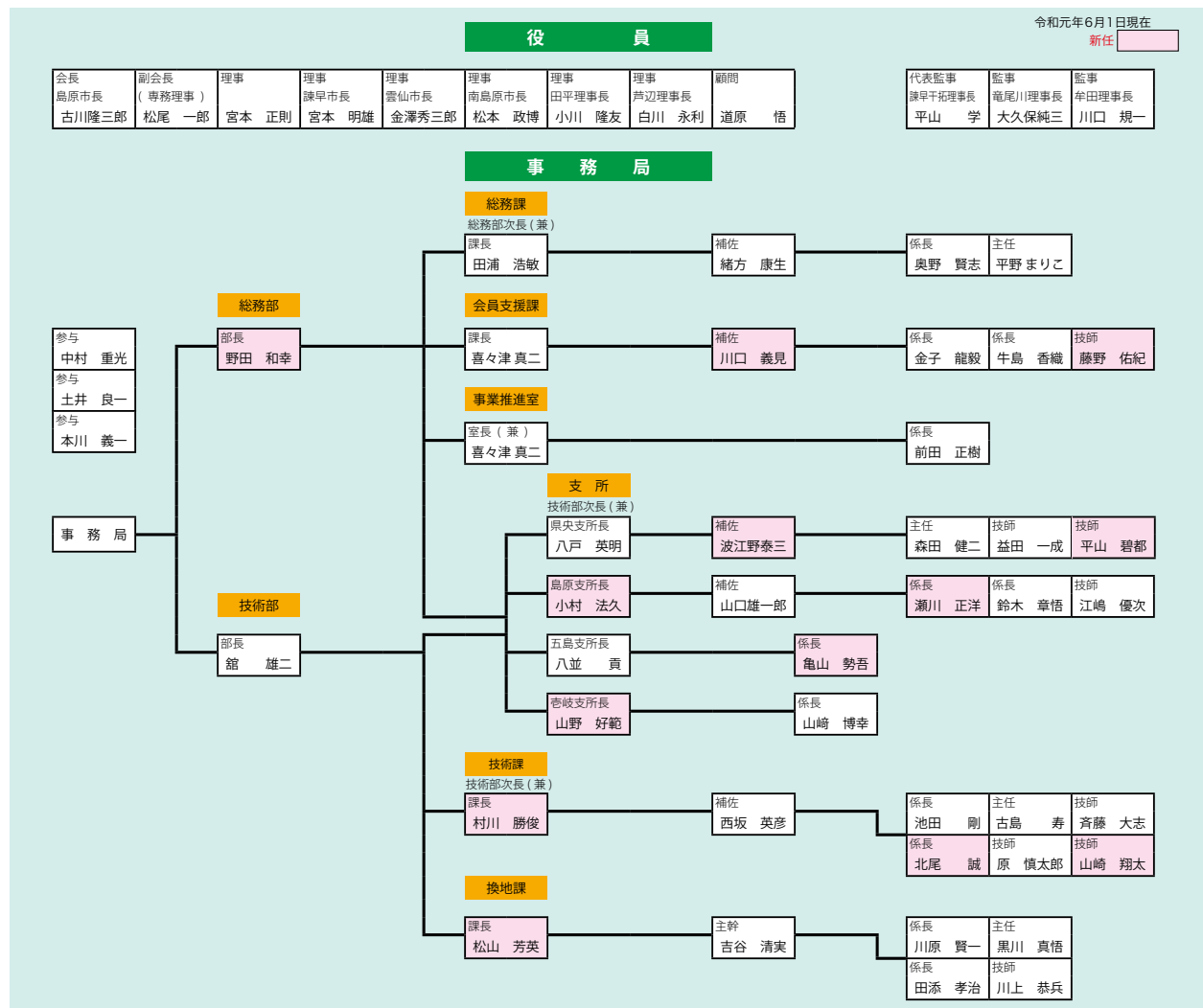
(諫早干拓土地改良区 職員)

※敬称略



受賞者の皆様

平成31年度 長崎県土地改良事業団体連合会 機構図



長崎県農林部幹部職員名簿 (平成31年4月1日付)

部署名	職名	氏名
【農林部】	部長	中村 功
	次長	岡本 均
	次長	綾香 直芳
	参事監	山根 伸司
農政課	課長	吉田 弘毅
農山村対策室	室長	川口 健二
団体検査指導室	室長	村岡 彰信(新)
農業経営課	課長	宮本 亮
農地活用推進室	室長	村里 祐治
農産園芸課	課長	渋谷 隆秀
農産加工流通課	課長	長門 潤(新)
畜産課	課長	山形 雅宏
農村整備課	課長	土井 幸寿(新)
	企画監	野口 和弘(新)
諫早湾干拓課	課長	藤田 昌三
林政課	課長	内田 陽二
森林整備室	室長	永田 明広

部署名	職名	氏名
【県振興局】	局長(兼)部長	長岡 仁(新)
	副部長	山本 奉彦
【島原振興局】	局長	西尾 康隆(新)
【県北振興局】	局長	永田 隆
【五島振興局】	局長	富永 祥弘
農村整備課	課長	田中 哲也
【杵岐振興局】	局長	樋口 一司
農村整備課	課長	野中 弘次(新)
【対馬振興局】	局長	渡邊 孝裕

全国水土里ネット第61回通常総会

3月26日（火）、都市センターホテル（東京都）において、全国水土里ネット第61回通常総会が開催されました。

二階俊博：全土連会長挨拶（西村徹：全土連副会長代読）の中で、「当初予算は6,451億円が確保できた。これも一重に皆様方のご尽力の賜であると厚く感謝申し上げます。今年は2年続けて改正された土地改良法に則って、新たな事業展開を図っていく年となる。節目の年だからこそ、今一度原点に立ち戻り、皆様のご尽力のもと、この大きな年を乗り切って行きたい」と述べられました。なお、上程された議案について、



ては、全て満場一致で可決され、議案可決後に総会決議が事務局より読み上げられ、満場一致で採決されました。

全国水土里ネット表彰式 農業農村整備優良地区コンクール 農林水産大臣賞W受賞！

3月26日（火）、シェーンパツハ・サボー（東京都）において全国水土里ネット表彰式が執り行われ、吉川貴盛：農林水産大臣、進藤金日子：参議院議員、宮崎雅夫：都道府県水土里ネット会長会議顧問をはじめ、幹部職員を来賓として迎え、農業農村の発展に尽力し貢献されてきた方々の功績を称えました。

はじめに、二階俊博：全土連会長は「本日表彰される方のこれまでの尽力に敬意を表する。今後ともそれぞれの立場で一層のご指導を賜り、土地改良事業推進と地域振興にご尽力をお願いする」と式辞を読み上げられました。また、吉川貴盛：農林水産大臣は祝辞の中で「本日表彰された皆様は、地域の特性に応じ、地域住民との連携、担い手への農地集積などに積極的に取り組まれ、団体の良好な運営、農業の生産性の向上、個性ある地域づくりに大きな成果をあげられた」と述べられました。

また、農業農村整備優良地区コンクールでは本県から、**丸田地区（西海市：丸田地区基盤整備事業推進委員会）**が農業振興部門で、**八斗木地区（雲仙市：八斗木土地改良区）**が中山間地域等振興部門で、それぞれ**農林水産大臣賞を受賞**いたしました。県内地区がダブル受賞という快挙です。



丸田地区（西海市：丸田地区基盤整備事業推進委員会）



八斗木地区（雲仙市：八斗木土地改良区）

また、全国土地改良功労者表彰の受章者は以下のとおりです。

第60回全国土地改良功労者表彰

銀章：鬼岳土地改良区（五島市）

個人：郡 勝寿（西海町土地改良区理事長）

銅章：有馬干拓土地改良区（南島原市）

土井良一（水土里ネット長崎参与）

土地改良事業に関わる皆様のますますのご活躍を期待いたします。あらためて、おめでとうございます。

第211回 理事会

4月9日（火）、長崎県庁において、第211回理事会を古川会長他理事・監事の計9名の出席により開催しました。

理事会に先立ち、中村功：長崎県農林部長より農林部執行方針の説明、また、土井幸寿：長崎県農村整備課長より平成31年度農業農村整備事業についての説明を受けました。その後、全3議案を審議し、各議案とも満場一致で可決されました。



議 題

- | | |
|-------|---------------------------|
| 第一号議案 | 長崎県農業農村整備事業推進協議会役員の変更について |
| 第二号議案 | ながさき水土里ネット女性の会規程の設定について |
| 第三号議案 | 顧問及び参与の承認について |

本会の新規採用職員の紹介



名前：藤野 佑紀
（ふじの ゆうき）
所属：会員支援課
出身：長崎市

皆さん、はじめまして。今年度より水土里ネット長崎に入会しました藤野佑紀です。

私は長崎南高校を卒業したのち琉球大学工学部環境建設工学科土木コースに進学し、主に土木分野についての専門知識を学んできました。そのため、農業の分野に関しては分からないことばかりで、0からのスタートとなります。

一日でも早く仕事を覚え、長崎県の農業農村の発展のお役に立てるよう、日々精進いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



名前：山崎 翔太
（やまさき しょうた）
所属：技術課
出身：大村市

皆さん、初めまして。今年度より水土里ネット長崎に入会しました山崎翔太です。大村工業高校建設工業科では、測量や土木力学などの専門知識を学び実習を積み重ねてきました。また、部活動でも建設専門部で測量を中心に活動していましたのでその経験を活かして頑張っていこうと思っています。

平成最後の入会者として今まで入会された先輩方に遅れをとらないよう少しでも早く多くの仕事を覚え、長崎県の農業農村地域の発展のために貢献できるよう頑張っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

第42回全国土地改良大会岐阜大会について

来たる10月16日（水）、岐阜県において、第42回全国土地改良大会岐阜大会が、『清流で未来をうるおす土地改良 ～水土里の恵みを新たな世代へ～』をテーマに開催されます。

日程は以下のとおりとなっております。

日時：式典：10月16日（水）
事業視察：10月17日（木）～18日（金）
場所：岐阜メモリアルセンター で愛ドーム



第12回 長崎の農業・農村写真コンテスト

作品大募集!

画像データで応募ができます!!

今回から、画像データでの応募を受付けます。学生部門を新設しましたので、たくさんのご応募をお待ちしております。

長崎の農業・農村が持つ大切な役割を多くの人に知っていただき、関心を高めていただくために、「長崎の農業・農村写真コンテスト」を実施いたします。心に残る農村風景や伝えたい伝統など、皆様の作品のご応募をお待ちしております。

募集部門① 【農村と人の営み部門】



農作業風景(代掻き、田植、稲刈り、収穫、保全活動など)や農業とのふれあい、農村で暮らす人々との交流(農業体験、収穫イベントなど)及び農村に伝わる地域自慢の伝統芸能や文化等の写真

あなたが伝える農村風景

募集部門② 【農村景観部門】



四季折々の農村景観や自然環境に溶け込んでいる土地改良施設(田畑のほ場整備、農業用水路、農道、頭首工、ファームポンド、水管橋、揚排水機場、水門、ため池、歴史遺産など)の写真

新設

募集部門③ 【学生部門】

学生部門の対象者は、
高校生以下が対象です。

●応募締切●
10/31 (木) まで
(当日消印有効)

各賞

- ◎長崎県知事賞 1点 (3万円商品券)
- ◎水土里ネット長崎会長賞 1点 (2万円商品券)
- ◎部門優秀賞 3点 (1万円商品券)
- ◎入選 10点 (3千円商品券)

送り先

〒850-0057 長崎市大黒町9番17号
長崎県土地改良事業団体連合会
「長崎の農業・農村写真コンテスト係」宛

◎募集案内及び
お問い合わせ先



長崎県土地改良事業団体連合会 (水土里ネット長崎)

TEL: 095-823-3101

主催 長崎県土地改良事業団体連合会

共催 長崎県

技術力向上のため資格取得の取り組み

さらなる技術力の向上を目指して資格取得に積極的に取り組み、以下の職員が各種資格を取得しましたのでご紹介します。今後も、会員の皆様の信頼を得られるよう、努めて参ります。

土地改良換地士
換地課 主任 黒川 真悟
行政書士
換地課 主任 黒川 真悟
測量士
島原支所 係長 鈴木 章悟

技術士補
会員支援課 補佐 川口 義見
県央支所 主任 森田 健二
測量士補
換地課 係長 川原 賢一

(平成30年9月から平成31年3月取得)

本会会員新規加入について

この度、下記土地改良区が本会会員に加入されましたのでご紹介します。
これにより本会の会員土地改良区は、101団体となりました。

土地改良区名	所在地	理事長	加入年月日
池田土地改良区	壱岐市石田町池田東触284	辻 樹夫	平成31年3月28日

会議と行事

- 4月**
- 1日 平成31年度仕事始め式
 - 9日 第211回理事会(長崎市：長崎県庁)
 - 10日 農業会議第1回常設審議委員会(長崎市：農協会館)
 - 15日 農業農村整備優良地区コンクール農林水産大臣賞受賞知事報告(長崎市：長崎県庁)
 - 16日 平成31年度第1回農業農村整備事業関係地方機関長会議(長崎市：長崎県庁)
 - 22日 土地改良事業団体連合会九州協議会 総務担当者会議(大分市)
 - 23日 九州管内耕地関係課長等会議(熊本市)
 - 26日 都道府県土地改良事業団体連合会会長・事務責任者合同会議(東京都)
水土里ネット広報女性部会総会(東京都)
- 5月**
- 9日 土地改良事業団体連合会九州協議会 第61回通常総会(福岡市)
 - 16日 平成31年度農業委員会会長・事務局長会議(諫早市)
 - 22日 平成30年度会計事務所訪問調査 税務確認(長崎市：土地改良会館)
 - 23日 土地改良事業団体連合会九州協議会事務責任者会議及び合同会議(鹿児島市)
 - 25日 ながさき水土里ネット女性の会設立総会(諫早市：諫早文化会館)
長崎県農業農村整備事業推進大会(諫早市：諫早文化会館)
- 6月**
- 5日 農業農村整備の集い(東京都)



土地改良会館 〒850-0057 長崎県大黒町9番17号 TEL(095)823-3101・FAX(095)823-3102
総務部：総務課・会員支援課・事業推進室 (E-mail: n.soumu.3101@ntr.or.jp)
技術部：技術課・換地課 (E-mail: nagasaki.setukei@ntr.or.jp)

県央支所：〒854-0071 諫早市永昌東町25-37 TEL(0957)23-7645・FAX(0957)27-0025 ・✉ sisho02@ntr.or.jp
島原支所：〒855-0036 島原市城内1丁目1185-1 TEL(0957)62-6424・FAX(0957)65-0618 ・✉ sisho03@ntr.or.jp
五島支所：〒853-0032 五島市大荒町441-1 TEL(0959)72-5007・FAX(0959)72-5007 ・✉ sisho05@ntr.or.jp
壱岐支所：〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町本村触509-3 TEL(0920)47-0408・FAX(0920)48-1011 ・✉ sisho06@ntr.or.jp

ホームページ <http://ntr.or.jp>

水土里ネット長崎

検索

長崎県農地保全推進協議会 TEL(095)816-3636 ✉ nagasaki.nkyougikai@ntr.or.jp

【本誌に関するお問合せやご質問などは、水土里ネット長崎総務課までお願い致します】